

「第3回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会」を開催しました

□開催日 令和4年3月18日(金) 18:30～20:00

□場所 春光台公民館 1階 講座室

- 委員15名
(出席者14名)
- 事務局
 - ・公民館職員3名
 - ・地域まちづくり課3名



= 推進協議会での主な内容 =

【次年度の事業について】

(ア)子ども支援事業

○今までのやり方を見直し、小学校や中学校がどのような支援を望んでいるのかを確認した上で事業の内容を検討し、これからも子どもたちや地域とのつながりを継続して行けたらよいと考える。

(イ)高台通学合宿事業

○宿泊の問題や食事など、子どもたちが密になることを避けることができない事業であることから、次年度の実施については見送ることとする。

(ウ)多世代ふれあい交流会開催事業

○多世代交流会として実施することについては中止し、高齢者の交流会を屋内で実施することについて計画したい。

○多世代ふれあい交流会の実行委員会の各部の主任の方々に集まってもらう中で計画を進めていく。

(エ)コロナ禍における新規事業

①地域の防災心得の改訂

○平成26年3月に発行された地域の防災心得を現状に合った形に改訂して地域住民に配布する。作成に当たっては、旭川市の防災センターの職員にも参加をお願いする。

②畑づくりプロジェクト

○次年度の活動に関する話し合いなので、今の段階ですべてを決定してしまうのではなく、一つの提案として、今後の会議の中で、さらに検討を進めていく。

【春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの改訂】

○前回の会議配布した素案を、意見調査の結果に基づき修正した。追加修正等ある場合は修正版の送付をもって確認とする。

【その他】

○この会議で次年度の活動計画を示して検討すべきところであるが、今の段階では来年度の活動計画を作り上げることができない状況なので、それぞれの実行委員会を開催し、内容を具体的に示すことができるようになった段階で提案をする。

○多世代ふれあい交流会については、各部の主任に集まってもらう実行委員会を開催し、高齢者を対象とした交流会について検討していく。子ども支援事業についても実行委員会を開催し、学校の意向を踏まえた上で、検討をする。高台通学合宿事業については、次年度は実施しないが、次年度の後半に実行委員会を開催し、今後の対応について検討する。防災心得の改訂については、会長と相談をした上で実行委員会を立ち上げ、事業を進めていく。